

日 時：2024年11月16日（土）

場 所：仁愛大学 B309講義室

大会参加費：¥1000（大学院生は¥500、大学生無料）

【プログラム】

◆ 受付 12:30～13:00

◆ 総会 13:00～13:10

◆ 研究発表 13:20～16:10

○13:20～13:40

戦後日本の山村生活と森林経営に関する一考察

—雑誌『林業新知識』の内容分析をもとに—

江南健志（京都文教大学総合社会学部実践社会学科）

○13:40～14:00

1970-80年代の東映のテレビドラマにみられる不良性について

荒木慎太郎（立命館大学大学院先端総合学術研究科一貫制博士課程）

○14:00～14:20

介護職員オンラインメンタルヘルスケア研修に関する研究

—研修後のインタビュー調査結果の質的検討—

近藤重晴（東京福祉大学社会福祉学部社会福祉学科）

○14:20～14:40

Creation and Revision of a Short-term Study Abroad Program

Matthew HAUCA（仁愛大学人間学部コミュニケーション学科）

～休憩 10分～

○14:50～15:10

レジリエンスとワークエンゲージメントがバーンアウトに与える影響

～レジリエンスの楽観性に着目して～

福家将統・岩本聖史・稲木康一郎

（仁愛大学大学院人間学研究科臨床心理学専攻、仁愛大学人間学部心理学科）

○15:10～15:30

能動的先延ばしと受動的先延ばしという先延ばし方略の違いが

失敗行動に及ぼす影響

岩本聖史・稲木康一郎・福家将統

（仁愛大学人間学部心理学科、仁愛大学大学院人間学研究科臨床心理学専攻）

○15:30～15:50

重度肢体不自由児のある重複障害児の言語的課題と支援

—感覚活用を視点として—

宮地弘一郎・溝口大輔（信州大学学術研究院、長野県小諸養護学校）

○15:50～16:10

左右識別困難における言語性とADHD傾向の影響

杉島一郎（仁愛大学人間学部心理学科）

# 中部人間学会 第24回大会